

# 磐城時報

本報社 磐城石城郡平町並馬場町  
印刷部 磐城石城郡平町並馬場町  
電話 磐城石城郡平町並馬場町  
廣告部 磐城石城郡平町並馬場町  
電話 磐城石城郡平町並馬場町

## 内田鐵相の大車輪 忙しい視察ぶり

### 各所で陳情攻め

内田鐵相は既報の如く今日午後、鈴木代議士、野崎、蓮沼、前時三十四分著列車で来平、小野三縣議、付近關係町村長、別項の如く磐城線列車事務の榎田平署長等の案内で江名、小姓者の墓前に詣り、次いで第三小名濱、入山、磐城、順次關係者學校に於て鐵道員の訓示をなし、陳情を受けつゝ、スピード視察直に鐵道省差し廻しの自動車午後二時半から往吉屋本店で開村上東鐵局長、中澤水運所長、かれた歓迎宴に臨み午後三時二大島仙鐵局長等を随行、後藤平十分發上り列車で歸京した。

## 武士は食ねど高揚子 人情味溢る、訓示

### 鐵道員へ十五分間演説

平第三小學校講堂に於ける鐵道員訓示は、現業員の待遇改善に就ては本省に於ても目下講究中で必ずや諸子の満足を得るやう努力を誓ふ。宜しく鐵道員百萬の大家族が一致して鐵道精神を遵奉されんことを切望する。

## 犠牲者の墓前に詣り

### 自ら花束を捧げて哀悼

内田鐵相は平着後直ちに自動車にて菩提院に向ひ過般磐城線列車事故で遭難した平町鈴木邦三郎、齋藤英三郎、久保木正巳の三氏の墓前に参拝花束を捧げてその靈を慰めた。また神谷村鐵田弘源寺の清野傳右工門氏、及飯野村谷川瀨誠乘寺の山崎藤次郎、次いで青沼町長、篠山青崎龜男氏墓には大島仙鐵局長が訓主事、大嶺青年團長の訓示がある。

## 政府米三萬六千石の拂下げ方を申請

### 町村長支會の凶作対策成る

先般の町村長支會は凶作対策として支會から政府米拂下げ申請を受けることを協議したが、各町村の申請數量は、湯本町の一五三六一石、筆頭田二七〇〇石、永戸二四二五石、三阪二二六五石、勿來一六六〇石、入遠野一三三五石、四倉、磐崎各一二〇〇石を主なるものとして、總計三萬四千九百九十五石、未提出の飯野、大浦二ヶ村を合すると總計三萬六千石を突破するものと見られてゐる。

## 會田縣屬の態度に憤慨した玉川村民

### 大舉平町に押しかく

玉川村は野崎村長辭任以來駒木二日歸縣したが、會田縣屬は玉川村に於て宮内助役一派とのみならず、宮内助役反對派には全縣に於て、之を極秘に付して、大舉平町に押しかくる事を知つた。大嶺青年團長、門馬源治各村民等、大嶺網等で海國男兒の老ひざる五十三石を増してゐる。

## 野球審判協會成る

### 磐陽球界の向上に努む

平町役場で去る九月十五日現在で調製した衆議院議員及び町會平町熊謙次郎氏を中心とする石城地方野球人は此程各方面の後援を得て、磐城野球審判協會を名と名簿確定したので五日から創設、正しき審判の研究に努め、十五日まで毎日午前九時から午後四時までで役場で練習せしめる。圖ることになり昨日新調の審判服を着用結成上を舉げた。今後は各野球戦の審判に當ることになつてゐる。專屬會員左の(電一九三番)に置く。

## 郡下新米の走り

### 御祝儀相場十一圓六十錢

石城販利組合の定期米共販は、一日平農倉で行つたが出荷七十噸の高値であつた。なほ大野二號古米廿七圓は十一圓廿五錢、草野村の廿七圓は不調に終つた。

## 夕ガミ抱合ひ心中

### 荷揚夫トラツクから轉落重傷

飯野村北白土平驛前丸通運送店意氣を練ると、一日午後三時半ころ平窪村中平窪松吉屋酒店松本金次郎方倉庫前でトラツクに酒樽積荷作業中逆になった酒樽を直さうと夕ガミを掴んで持上げたところ夕ガミが抜けて機を喰らつて、頭蓋底を骨折平町安齊病院に入院加療中だが内出血甚だしく生命危ない。

平町市制調査委員會は一日午後一時から開き隣接部落併合に就て協議したが、結局四日前十時から最高首腦部よりなる部長會を開いて併合條件その他を決定の上改めて委員會を再招集本格的合併交渉に乗出すことになつた。

山崎翁の頌 既報「平町徳禰除幕式」農會前會長山崎三郎氏翁の頌徳除幕式は明三日午前十時から縣社子鐵道會社境内で舉行。

隣接部落併合の本格的交渉へ 市制調査委員會の協議

郷軍分會 平町在郷軍人分會では陸海軍部に分れて秋季行軍を行ふが在調査による十年年度米第二回秋季行軍 十月末現

平町の米收穫 平町役場

名菊蒸る品評 平町菊會が實情調査のため縣地方課會田村議選藤喜三郎、齋藤義雄、大嶺燈臺見學行軍しボート競漕、一回豫想の千八百卅二石に比し

選挙名簿確定す 衆議員四六七七名

入營兵の豫備教育 平町では十年如し。

水道委員會 平町水道委員會は五日午前十時から開き水害による水源堰堤復舊工事ならびに同流失橋渠架換の件を協議。

### 棋仙集會

十日山形屋で

故川井重之氏の遺志による『棋仙の集會』は来る十日午前九時から湯本町山形屋に開催するが出席者は濱崎善三郎、山崎徳次郎氏等を始め石城郡の代表棋客を網羅し盛會を豫想されてゐる

▲堀江家の美譽 平町字番匠町堀江正茂氏は亡父正直氏の遺志により小學校基本金として百圓を寄附した。

### 郡下の入營兵合 計四百五十五名

石城郡下の今年度入營兵は合計四百五十五名であるが、各隊別人員左の如し。

近衛歩二一、同騎一、鐵二七、電一五、步二九、八九、騎二六、野砲二一、四、獨立山砲一七、工二一、輜重二特務一三六、飛行三一三、同七、一、同一、四、山九留一四、步七三、四〇、歩兵七六、四六、騎二七、四、山砲二五、八、工一九、五、看護歩兵七五、四、獨立歩二、四、一、〇、獨歩二、一、獨歩六、二、一、獨立歩兵一四、一、〇、獨立歩一五、一、二、一、二、同二、一、一、一、一、二、三、鐵道三、一、八、電三、一、三、看歩六、八、二、三、水兵一、〇、航空兵一七、機關兵一、〇、主計兵四。

### 郡下荒し捕る

窃盗十數件を白日一日午後三時ごろ平驛を徘徊する不審男を平驛で檢挙取調したところ岐阜縣大垣市室町生れ住所不定山畑玉置(二八)で去月廿八日石城郡内郷村坑夫大場長五郎方に忍び入り現金三圓、クローム腕時計価格十圓か窃取したのを手始めに十數件の窃盗を自白したので余罪追究中。

### 増車御披露

陸の王者として定評ある流線型ダツチブラザース二輛増車致ました、タクシーの御使用の際は新車揃の尼子タクシーに御用命を御待致して居ります。

### 大型貸切専門車も御座います

### 尼子タクシー

電話六四〇番

### 冬。通學服賣出

中等生用		
國防色	6 號	4.00
	7 號	4.20
黒小倉	特A 6號	3.80ヨリ
	A 6號	3.50ヨリ
	B 6號	2.00ヨリ
別注文	國防色	5.50均一
	黒小倉	6.20均一

ふかや洋服店 平三 電203

### 蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑ありと雖他藥の及ばざる良藥であります左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事を御奨め致します。

蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に靈効あり、其他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に偉大なる神効ありと賞賛されて居ります。

磐城國平町一丁目 水野藥局  
水野清一 電話六九九番

### 家庭 和尊泉

浴劑 和尊泉

一、治療に効力偉大保養的に心身爽快となる

二、小兒の發育を健全ならしむる資料となる

三、血液の循環を良くし新陳代謝を旺盛にする

四、連浴すれば體質改造健康増進す

五、強力なる殺菌防腐消毒の作用を有す

◎主治効能

神經痛、リウマチス、關節炎、肩ノ凝リ、胃腸病、神經衰弱、激務ノ疲勞、手足筋ノ疼痛、腰ノ痛、打撲傷、婦人病、血ノ道、コシケ、冷ヘ性、寢小便、胎毒、皮膚病、創傷、痔疾、淋病、疝氣、寸白、凍傷、田虫、水虫、いんきん、しつ、ひせん、あせも、わきが、吹出物、生來虛弱、動脈硬化症、感冒、病後ノ衰弱等に偉効あり

又傳染性諸病の豫防に用ゆ、赤ん坊のうぶ湯に用てよし

▼定價 金貳拾錢より貳圓迄

平町四丁目(電話一四四番) 小野屋藥局

### 吸入用酸素 純度 99%

度量器

モノサシ

ハカリ

マス

寒暖計

体温器

●寫眞機

●秤ノ取締・鍍糸・修復致シマス

●關内藥局

電話四〇番

### 車の御用命なら

何でも昭和タクシーへ!!!

車は新車「安全で迅速」料金は「低で確實」親切を賣るのが昭和タクシーの信條です。可愛がつて載きます。

平驛前 昭和タクシー 電話三四三番

### 御會葬御禮

男杉山朝光  
外親戚一同

### かまぼく製造

### 折詰仕出し

平町一丁目(電話一四二番)

### かまぼく製造

### 吉田眼科病院

平町三丁目(電話六八番)

### かまぼく製造

折詰仕出し  
お惣菜用 吉原揚 さつま揚

### 藤市

平一 電話三〇五番